

授業科目名 (ナンバリングコード)	スポーツコーチング学特講演習(陸上競技(トラック))	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	松村 勲・永原 隆			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	1	受け入れ人数	若干名
授業の概要 及び達成目標	陸上競技トラック・ロード種目のコーチング場面につながるさまざまな知見を取り上げ、議論していくことにより、多角的で体系的にコーチング論を整理することを、本授業の目的とする。このことにより、陸上競技トラック・ロード種目のコーチングにおける高度なコーチングの基礎を身に着けることが期待される。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績(0%) ■授業への取り組み状況(80%) ■レポート等の提出状況(20%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	各授業での発表やディスカッションの内容およびレポートの内容を総合的に評価する。				
テキスト、教材 参考書	授業時間毎に必要なに応じて資料等を配付する。				
履修条件・ 関連科目	陸上競技のトラック・ロード種目を専門とする者。※競技者として、研究対象としてのいずれか。	備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	月～木の12:00～15:30、研究等3階310研究室				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)		
1	松村 勲 永原 隆	オリエンテーション、陸上競技のコーチングについて			
2	〃	陸上競技中距離走についての先行研究等を探る	事前に図書館等で興味のある文献等を探す(2時間)		
3	〃	陸上競技中距離走の先行研究等についてまとめる	事前に図書館等で興味のある文献等を探す(1時間)		
4	〃	陸上競技中距離走の先行研究等について議論する	議論に基づく内容をまとめる(1時間)		
5	〃	陸上競技長距離走についての先行研究等を探る	事前に図書館等で興味のある文献等を探す(2時間)		
6	〃	陸上競技長距離走の先行研究等についてまとめる	事前に図書館等で興味のある文献等を探す(1時間)		
7	〃	陸上競技長距離走の先行研究等について議論する	議論に基づく内容をまとめる(1時間)		
8	〃	陸上競技中長距離走のコーチング	事前に図書館等で興味のある文献等を探す(2時間)		
9	〃	陸上競技短距離走コーチングための運動構造理解	事前に図書館等で興味のある文献等を探す等		
10	〃	陸上競技短距離走コーチングのための科学的基礎	事前に図書館等で興味のある文献等を探す等		
11	〃	陸上競技短距離走コーチングのためのトレーニング手段と方法	事前に図書館等で興味のある文献等を探す等		
12	〃	陸上競技短距離走コーチングのためのトレーニング計画	事前に図書館等で興味のある文献等を探す等		
13	〃	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする①	事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)		
14	〃	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする②	事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)		
15	〃	陸上競技トラック種目におけるコーチング方法を発表し、ディスカッションする③	事前にパワーポイントで資料を作成しておく(2時間)		